

## II CAPS40年の歩み

1981年4月1日  
成蹊大学アジア太平洋研究センター（CAPS）  
発足（経済学部共同研究室に同居）  
所長 川口浩（法学部教授）就任

1981年5月6日  
事務室移転（経済学部資料室へ）

1981年6月5日  
『CAPS NEWSLETTER』第1号発行

1982年4月1日  
所長 宇野重昭（法学部教授）就任  
[川口所長が法学部長就任のため退任]

1982年8月28日  
第1回東南アジア・オセアニア現地調査出発

1982年11月19日  
Institute of Southeast Asian Studies（東南ア  
ジア研究所、シンガポール）、Dr. Lim Hua  
Sing氏が来訪

1983年9月7日  
事務室移転（図書館3階へ）

1983年9月14日  
第2回東南アジア・オセアニア現地調査出発

1984年3月23日  
ディスカッション・ペーパー第1号発行

1984年4月1日  
所長 宇野重昭（法学部教授）再任

1984年11月29日  
Griffith University（グリフィス大学、オースト  
ラリア）、Prof. Alan Rix（アラン・リックス教授）  
が来訪。Centre for the Study of Australian-  
Asian Relations（オーストラリア・アジア関  
係研究センター）とのメモランダムにサイン  
の交換

1985年3月15日  
『所報』第1号発行

1985年4月1日  
所長 川口浩（法学部教授）就任

1986年3月15日  
『アジア太平洋研究』（『所報』を改称）第2号  
発行

1986年11月26日  
CAPSとChiang Mai University（チェンマイ  
大学、タイ）の間で「学術交流に関する協定」  
を締結、「協定」にサイン

1987年4月1日  
川口所長が逝去、所長代理として柳井道夫（文  
学部教授）就任

1987年5月7日  
Griffith University, Centre for the Study of  
Australia-Asia Relations（グリフィス大学、  
オーストラリア・アジア関係研究センター）  
Director, Dr. Nancy Viviani（ナンシー・ヴィ  
ヴィアーニ所長）が学術交流促進のため来日

1987年7月1日  
所長 柳井道夫（文学部教授）就任

1988年1月20日  
豪日交流基金（オーストラリア本部）所長  
Alison Broinovski氏が来訪し、所長と懇談

1988年3月14日  
チェンマイ大学より Social Research Institute  
（社会調査研究所）Director, Dr. M. L. Bhansoon  
Ladavalaya（パンスーン・ラダヴィヤ所長）が  
学術交流促進のため来日

- 1988年3月18日  
グリフィス大学オーストラリア・アジア関係研究センターが所属する同大学現代アジア研究学部よりDr. David Lim (デヴィッド・リム学部長) が学術交流促進のため来日
- 1988年11月30日  
アジア太平洋研究センター叢書(第1冊)『太平洋国家オーストラリア』(川口浩・渡辺昭夫編) 発行
- 1990年4月1日  
所長 加藤節(法学部教授) 就任
- 1990年12月1日  
グリフィス大学現代アジア研究学部Lecturer, Vagelis Dedoussis (ヴァンジェリス・デドゥーシス講師) が来日
- 1991年12月18日  
『アジア太平洋研究センター10年の歩み』発行
- 1991年12月20日  
英文パンフレット発行
- 1992年3月24・25日  
CAPS設立10周年記念国際コンファレンス『アジアとヨーロッパにおけるデモクラシーの未来』開催
- 1993年4月1日  
所長 関口末夫(経済学部教授) 就任
- 1993年5月31日  
Annual Report(英語版) 発行
- 1994年10月7日  
事務室移転(図書館4階へ)
- 1995年12月22日  
アジア太平洋研究センター叢書“EAST ASIAN ECONOMIES: Transformation and Challenges” 発行(英文で最初)
- 1996年4月1日  
所長 幸村千佳良(経済学部教授) 就任
- 1999年3月12～14日  
成蹊大学創立50周年記念国際コンファレンス及び国際シンポジウム『アジア太平洋地域の夢と葛藤』開催
- 1999年4月1日  
所長 富田武(法学部教授) 就任
- 1999年6月1日  
事務室移転(国際交流事務室に統合の上、本館3階へ)
- 2001年5月30日  
『CAPSの20年』発行
- 2001年6月1・2日  
CAPS設立20周年記念『成蹊フォーラム 21世紀のアジアと女性』開催
- 2002年4月1日  
所長 鈴木健二(文学部教授) 就任
- 2003年6月2日  
延世大学校東西問題研究院(Yonsei university Institute of East and West Studies) とのメモランダムにサインの交換
- 2003年6月30日  
平澤大学校社会科学研究所(Pyongtaek University Social Science Research Institute) とのメモランダムにサインの交換
- 2003年6月30日  
高麗大学校アジア問題研究所(Korea University Asiatic Research Center) とのメモランダムにサインの交換
- 2003年9月22日  
延世大学校東西問題研究院よりProf. Choi Woondo(チェ・ウンドー教授) が学術交流促進のため来日
- 2004年3月25日  
事務室移転(研究助成課に統合の上、西1号館4階へ)

2004年6月23日  
平澤大学校国際関係学部より宣在源専任講師  
が学術交流促進のため来日

2005年1月31日  
ハワイ大学より Director of Globalization  
Research Center, Prof. Michael Douglass (マ  
イケル・ダグラス所長) と Prof. Deane Edward  
Neubauer (ディーン・エドワード・ノイバウ  
アー教授) が学術交流のため来日

2005年4月1日  
所長 鈴木健二 (文学部教授) 再任

2005年4月27日  
第1回新任教員CAPSオリエンテーション

2005年10月20日  
第1回プロジェクト中間報告会

2006年3月27日  
所長が学術交流のため北京に海外出張 (北京  
大学)

2006年5月25日  
「25周年 CAPSを考える集い」開催

2007年4月1日  
「学術研究員制度」発足  
事務室移転 (1号館3階へ)

2007年11月19日  
CAPSと同济大学 (中国) の間で「学術交流  
に関する協定」を締結、「協定」にサイン

2007年11月19日  
CAPSと復旦大学 (中国) の間で「学術交流  
に関する協定」を締結、「協定」にサイン

2008年4月1日  
所長 亀嶋庸一 (法学部教授) 就任

2008年12月13日  
所長が同济大学 (中国) アジア太平洋研究セ  
ンター主催第一回中日韓民間交流フォーラム  
『東アジア地域経済合作と文化交流』における  
報告のため上海に海外出張

2010年4月1日  
所長 中神康博 (経済学部教授) 就任 [亀嶋  
所長が学長就任のため退任]

2010年10月16日・12月18日・2011年1月22日  
学園創立100周年・CAPS設立30周年記念行  
事 連続講演会『人間の安全保障と北東アジ  
ア—サステイナブルな地域社会をめざして』開  
催

- 第1回「日韓併合100年を迎えた日本と韓国  
—東アジアにおける脱植民地の課題」(講師:  
立命館大学教授・徐勝氏) = 10月16日開催
- 第2回「地球環境保全とアジア環境協力の  
課題」(講師:一橋大学大学院教授・寺西俊  
一氏) = 12月18日開催
- 第3回「再考・北東アジアの未来—移住・  
多様性・人間の安全保障」(講師:オースト  
ラリア国立大学教授・テッサ・モーリス=  
スズキ氏) = 1月22日開催

2011年4月1日  
所長 中神康博 (経済学部教授) 再任

2011年7月9日・10月15日・11月12・26日  
学園創立100周年・CAPS設立30周年記念行  
事 連続講演会『人間の安全保障と東北アジ  
ア—サステイナブルな地域社会をめざして』

- 第1回「反テロ戦争と原発事故—世界の繋  
がりのなかの東北アジア」(講師:東京大学  
名誉教授・板垣雄三氏) = 7月9日開催
- 第2回「多文化社会と越境対話—文化シテ  
ィズンシップの実践」(講師:早稲田大学教授・  
岩渕功一氏) = 10月15日開催
- 第3回「高齢化とグローバル経済のなかの  
社会保障の行方」(講師:慶応義塾大学教授・  
駒村康平氏) = 11月12日開催
- 第4回「中国での環境問題解決への実践的  
アプローチと課題」(講師:工学院大学講師・  
酒井裕司氏) = 11月26日開催

2011年9月24・25日  
学園創立100周年記念行事 (CAPS・日韓政治  
思想学会共催) 国際学術会議『東アジアの歴  
史と思想』開催

2012年3月1日  
『CAPSの30年』発行

2012年3月17・18日  
学園創立100周年・CAPS設立30周年記念行事 国際シンポジウム『デモクラシーとコミュニティの未来』開催

2014年4月1日  
所長 李静和（法学部教授）就任

2017年4月1日  
所長 中江桂子（文学部教授）就任

2018年4月1日  
所長 高安健将（法学部教授）就任  
[中江所長が退職のため退任]

2019年3月8日  
第1回【CAPS CINEMA】（アジア太平洋地域を中心とした社会の諸問題に対して参加者と一緒に考えていくための上映会）開催  
テーマ：グローバルに連鎖する労働とアジア  
上映作品：『ザ・トゥルー・コスト ファストファッション 真の代償』

2019年7月13・14日  
第1回CAPS主催公募企画“An International Conference on the Aesthetic Mechanisms of Ocean Representations In British, American, and Asian Contexts”開催  
※募集は2018年度

2019年7月27日  
島根県立大学北東アジア地域研究センター長 李曉東氏が来訪し、所長と懇談

2020年1月17日  
北京大学国際関係学院副教授范士明氏、および同学院副編審編集部主任庄俊氏が来訪し、所長と懇談

2020年4月1日  
所長 高安健将（法学部教授）再任

2020年10月～2021年1月  
CAPS主催朝日新聞社後援  
オンライン講演会『コロナ時代の世界』開催  
（オンデマンド配信・全6回＋特別回）

2020年12月19日  
CAPS主催オンライン講演会「ポピュリズムを考える」開催（ライブ配信＋期間限定オンデマンド配信）

2021年3月1日  
『CAPSの40年』発行